JAIST Repository
https://dspace.jaist.ac.jp/

Title	2003～04年度 リサーチアシスタント〔RA〕分野横断型教育プログラム・トライアル講座 実施報告書 : 知のコーディネータへ向けて
Author(s)	
Citation	
Issue Date	2005
Type	Research Paper
Text version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/10119/5138
Rights	
Description	北陸先端科学技術大学院大学　21世紀COE プログラム「知識科学に基づく科学技術の創造と実践」

JAIST
JAPAN
ADVANCED INSTITUTE OF
SCIENCE AND TECHNOLOGY

Japan Advanced Institute of Science and Technology

21 世紀 COE プログラム「知識科学に基づく科学技術の創造と実践」

－２００３～０４年度－

リサーチアシスタント〔ＲＡ〕
分野横断型教育プログラム・トライアル講座 実施報告書

－ 知のコーディネータへ向けて －

知のコーディネータ・知のクリエータ特別育成コース設置のための分野横断型教育プログラム開発を目的として、COE プロジェクト「研究科横断教育システム構築」により、リサーチアシスタント（RA）などを対象として以下の教育を実施した。

１．分野横断型教育プログラムの基本構想

「自律型人材」をキーワードとし、ゼロベースから考えられる人材の育成をめざして、基盤となる知識・スキルを次の３つと捉えて教育を行う。

◎ものごとを論理的に考え、自分から問題を発見し、その本質的テーマを課題化できる能力
◎自分の思いや考えを的確に表現し、人に伝える能力
◎人を理解し、人を動かし、協働できる能力

COE プロジェクト「研究科横断教育システム構築」メンバー
◇ 中森 義輝（拠点リーダー / 知識科学研究科教授）
◇ 高木 昌宏（マテリアルサイエンス研究科教授）
◇ 立瀬 剛志（科学技術開発戦略センターフェロー）
◇ (株)日本能率協会コンサルティング

２．トライアル講座の実施

知のクリエータとして COE 活動を支援している材料科学研究科 RA を中心に、知識科学研究科学生及び関係者も参加して、次の３つのトライアル講座を実施した。

○ 論理思考講座
○ コミュニケーション・コーチング実践講座
○ プレゼンテーション実践講座

○論理思考講座

－内容－

これからの研究者・技術者に不可欠な「論理的に妥当な主張をすること」「適切な文章を作成すること」「論理的なものの考え方」「本質的問題解決アプローチ」の概要を理解し、短時間で知識習得できる講義と演習を行った。

■実施日：2004 年 8 月 24 日（火） ／ 9 月 17 日（金）
■講　師：石坂英男　(株)日本能率協会コンサルティング
■受講者：RA ほか　 計 15 名

《 実 施 風 景 》

○コミュニケーション・コーチング実践講座

－内容－

コミュニケーションを効果的に行うには人々の多様な価値観を理解することが不可欠である。そこでコミュニケーションの最も基本となる「自己理解（自己コントロール）」「他者理解（多様性受容）」の考え方と実践について学んだ。

■実施日：2004 年 10 月 1 日（金）
■講　師：高橋慶治　(株)ヒューマックス
〔サポート (株)日本能率協会コンサルティング〕
■受講者：RA ほか　計 24 名

《 実 施 風 景 》

○プレゼンテーション実践講座

－内容－

自分の思い・考えていることを的確に表現し、人に伝え、共感を持って理解してもらうためには、どのようなことを心がけ、身につけなければならないかについての基本を実際に体験しながら学んだ。

■実施日：2004 年 10 月 8 日（金）

■講　師：櫻井 弘　CNS(株)話し方研究所

〔サポート (株)日本能率協会コンサルティング〕

■受講者：RA ほか　 計 15 名

《 実 施 風 景 》

３．トライアル講座の感想

今回のトライアル講座は材料科学研究科および知識科学研究科の RA らが受講した。グループワークや発表を通じて交流することにより、相互啓発ができたとの感想があった。バックグラウンドを異にする分野横断型教育プログラムのメリットである。
また、その他の感想として、

・本で理解していたことや漠然と感じていたことが講義により体系的に理解できた。
・グループワークにより体感することができた。
・企業経験のある講師の話だったので今までの大学での講義と違う新鮮さがあった。

などの評価があり、これらを分野横断型教育プログラム開発にあたって考慮していく。

■報告書についてのお問い合わせ先

北陸先端科学技術大学院大学 科学技術開発戦略センター
〒923-1292　石川県能美市旭台 1-1　TEL：0761-51-1872　/　FAX：0761-51-1767